

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額 (千円)
空知	1	戦フ	そらちdeライフデザイン応援事業	空知の魅力やこの地域ならではの仕事やライフスタイル、生活環境などに関する情報を発信し、空知地域に対する関心・理解を高めてもらい、定住者の増加を図る。	1,689
	2	戦フ	空知農業振興事業	地域の基幹産業である農業の新しい姿を目指し、地域の取り組みを支援することにより、地域農業を理解し、将来の農業・食品関連産業を支える人材の育成を図る。	2,429
	3	戦フ	空知産ワイン生産基盤整備促進事業	空知におけるワイン造りの産地基盤確立と情報発信を通じ、移住参入、地域仕事、創業支援・販路拡大を図る。	3,913
	4	戦フ	海外市場販路拡大促進事業	人口減少による国内の消費市場の縮小に対応するため、空知管内の物産等の輸出を促進し、販路の拡大を図る。	1,972
	5	戦フ	空知型観光誘客促進事業	平成27年度末に迫った北海道新幹線開業により増加が見込まれる旅行者や外国人観光客の誘致に向け、空知ならではの観光資源を効果的に発信することにより、管内の観光振興を図る。	5,505
	6	戦フ	空知産業遺産活用促進事業	平成20年度に策定した「元氣そらち！産炭地域活性化戦略」に基づき、炭鉱遺産群を活用した観光・まちづくりを図る。	3,093
	7	一般	「そらち産ワイン」ブランディング事業	空知管内のワイナリー・ヴィンヤードに対する総合的支援と「そらち産ワイン」のPRを推進しブランド化を図るとともに、ワインを切り口とした食と観光による地域の活性化を促進する。	639
	8	一般	空知地域人材確保推進事業	空知の経済力を維持し活性化を図っていくため、ものづくり産業等の分野などにおいて、新規卒卒者をはじめとする若年者の地元就職及び定着率の向上、及び首都圏をはじめとする道外在住者の人材誘致を推進する。	912
小計				8事業(戦フ:6、一般2、地活:0、政策形成:0)	20,152
石狩	9	戦フ	いしかり元気な農村ビルドアップ事業	管内では、全道平均を上回る農家戸数の減少、耕作放棄地の発生や生産力の低下が懸念されることから、地下かんがいを活用した先進的な農業技術の普及による、農家経営の安定化、農業者の定住や後継者確保を図るとともに、大都市札幌を抱える立地条件を活かし、都市住民への農業・農村の魅力発信や農商工連携・6次産業化の支援を行う。	2,248
	10	戦フ	北海道新幹線を活用した観光プロモーション事業	平成28年3月に開業予定の北海道新幹線を活用し、東北や関東からの観光客の誘客に努めるとともに、札幌圏の道民に対して札幌への早期延伸の実現、さらには東北との交流拡大のためのプロモーションを展開し、地域の発信力の強化を図る。	1,511
	11	戦フ	札幌圏地元定住促進事業	石狩地域における人口減少問題に適切に対応するため、札幌圏への人材環流に向けた取組をはじめ、学生の定着促進策などの取組を実施するとともに、市町村との協働により、現状分析や先進事例把握を含め、今後の対応策の検討を進める。	1,577
	12	戦フ	「ようこそいしかり」誘客促進事業	成長市場となっている東南アジア諸国を主なターゲットとして、観光客誘客に向けた海外でのプロモーションを実施するほか、SNSやアニメキャラを活用した情報発信、四季に応じたアクティビティの提供、モデルルートの造成など、石狩地域が持つ魅力を国内外に効果的にPRすることで、管内はもとより、道内交流人口の拡大を図る。	7,972
	13	一般	いしかりファンクラブ交流推進事業	交流人口の拡大や移住定住を促進するため、石狩地域に興味や関心のある方を対象とするファンクラブを設立し、メールマガジンにより会員向けに様々な情報を提供するほか、地域の様々な魅力を集約した「石狩の魅力発信Webサイト」を新設し、広く情報発信するとともに、管内の周遊促進に向けたスタンプラリーの実施などの取り組みを行う。	1,669
	14	政策形成	いしかり・ふれあいサロン推進事業	少子高齢化が急速に進展し、人口減少問題が喫緊の課題となっているが、その課題に対応するためには、高齢者、障がい者、子どもや子育ての親などが、共に交流する中で、支え、支えられながら、安心してその地域に住み続けることができる社会を構築する必要があることから、世代を超えた交流を促進するための共生型福祉拠点の整備促進や、誰もが参加できる交流機会の提供による域内交流の促進を行う。	3,000
小計				6事業(戦フ:4、一般:1、地活:0、政策形成:1)	17,977
後志	15	戦フ	人口減少社会における新たなまちづくりモデル事業	急速に進行する人口減少や高齢化に対応し、定住人口の増加を図るため、これまで進めてきた広域連携の景観づくりを進展させ、空き家対策や住宅政策、高齢化対策などと連動した取組を総合的に展開することにより、人口減少社会に対応した新たなまちづくりモデルを構築する。	3,990
	16	戦フ	”しりべし”パワーアップ推進事業	北海道新幹線開業などの効果を後志管内に広く波及・拡大させるため、道南圏との交通アクセス網の充実・強化に向けた取組を行うとともに、優れた地域資源である「食」や「景観」、スポーツツーリズムなどを最大限活用して国際リゾートエリアの魅力アップを図り、個性あふれる地域づくりを推進し、東北・北関東圏等との交流人口を拡大する。	9,571
	17	戦フ	しりべしフードサポート事業	後志の特産品の磨き上げや道内外の販路拡大、海外市場への販路開拓を図るため、バイヤー・専門家を招いて相談会(商談会)やセミナーを実施し、地元食関連事業者の競争力を高めることにより、地域の雇用を確保する。	2,074

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額 (千円)
	18	戦フ	しりべし新規ブランド特産農産物拡大プロジェクト事業	地域農業の持続的発展を図るため、良質で収益性の高い特産農産物の生産を拡大する取組を推進する。	981
	19	一般	磯焼けけう二高付加価値化推進事業	日本海漁業振興対策のため、磯焼け地帯のキタムラサキウニの身入りを改善する短期養殖技術の開発と連携し、養殖ウニの高値出荷に関する市場調査及びPR活動を行い、未利用資源の有効活用を推進する。	1,481
	小計				5事業(戦フ:4、一般:1、地活:0、政策形成:0)
胆振	20	戦フ	胆振誘客ストーリー展開事業	いぶりの特色や強み、地理的優位性を活かした観光資源を発掘し磨き上げ、効果的に魅力を発信することにより国内外からの誘客の促進、交流人口の拡大を図り、個性豊かで持続可能な地域社会の実現に資する。	11,097
	21	戦フ	いぶりの逸品販路拡大促進事業	胆振地域の多彩な農林水産物とそれらを使った加工品等の「食」や優れた技術力を背景に開発された工業製品等、胆振の逸品に焦点をあて、道内外に広くPRすることによって販路を拡大させ事業者の経営基盤の強化を図り、食やものづくり関連産業の振興に資する。	3,865
	22	一般	いぶりファン開拓事業	交流人口、移住・定住の拡大を図り、持続可能な地域社会を実現するために、中長期的な視点から比較的若い世代をターゲットに定め、教育旅行の誘致と移住・定住に関する情報発信に取り組む。	1,569
	小計				3事業(戦フ:2、一般:1、地活:0、政策形成:0)
日高	23	戦フ	日高地域コンブ生産安定対策事業	日高管内の基幹漁業であるコンブ漁業については、厳しい漁業環境を背景に、着業者の減少と高齢化が進行するとともに、生産量が年々減少しているため、新たな漁業生産体制の整備や漁業環境の適切な把握など、総合的な対策を進め、コンブ漁業の生産安定を図る。	821
	24	戦フ	ひだかの魅力創出・情報発信事業	日高地域の優れた地域資源を活用し、地域の魅力を体感できる観光プログラム等の開発を促進し、通年型・滞在型観光や管内の多様な食や特産品を道内外の流通事業者へ広く紹介し、日高産食材の消費拡大や地域経済の活性化を図るとともに、北海道新幹線開業(2015年)や東京オリンピック開催(2020年)をはじめ、海外から北海道への注目が高い中、来道者の増加が見込まれることから、こうした需要を取り込み新たなビジネスチャンス享受するため、管内の魅力発信を効果的に行うことにより知名度向上とイメージアップを図り交流人口の増加につなげる。	10,118
	25	戦フ	日高軽種馬産地活性化推進事業	日高が持つ「全国一の馬産地」「温暖少雪な気候風土」「港・空港に近い立地」といった強みを生かし、軽種馬生産の構造改革や馬関連産業の育成、新規就農者の育成・確保に取り組み、地域の活性化を図る。	2,038
	小計				3事業(戦フ:3、一般:0、地活:0、政策形成:0)
渡島	26	戦フ	「北の縄文」魅力発信・ファン拡大推進事業	世界文化遺産登録に向けた機運を高め、地域の財産である縄文の価値を未来に継承するため、PR体制の強化や、新幹線開業に合わせた東北圏へのPRを実施することにより、新たな「縄文ファン」層の開拓を図る。	1,067
	27	戦フ	スポーツ合宿誘致魅力発信強化事業	新幹線開業を見据え、スポーツ合宿を誘致していくため、各種スポーツ競技団体等に対し、管内の競技関連施設や宿泊施設等を広く情報発信するとともに、専門アドバイザーの派遣による市町への戦略的なアドバイスなど、受入体制の構築を図る。	514
	28	戦フ	渡島スマートアグリ構想推進事業	将来の農家人口半減の予測を踏まえ、産学官連携のもと、渡島農業の基幹をなす施設園芸を中心とした複合経営の効率化・高度化(=スマートアグリ)を図ることにより、人口減少社会に対応した持続可能な次世代型営農スタイルの構築を目指す。	1,930
	29	戦フ	農と浜のコンパクトツーリズム促進事業	新幹線の開業を見据え、教育旅行や国内外観光客を対象に、短時間での移動が可能な管内の特性を活かした体験観光を提供することにより、周辺農・漁村部への入り込みを促進し、地域産業振興等農山漁村の活性化を図る。	1,101
	30	戦フ	みんなで進める木づかいプロジェクト	地域材を活用した魅力ある施設・木製品の更なる利活用の促進のために、異業種フォーラム等と連携し、新たな木材利用の活用方法を検討するとともに、道央圏をターゲットに絞ったPRを行い、地域材の認知度向上を図る。	2,020
	31	戦フ	渡島水産塾～担い手育成推進事業	漁業に接する機会が少なかった新規高卒予定者を対象に、コンブをモデルとした体験学習を実施することにより、広く地元の学生に対し、水産業へ関心を持つ機会を提供し、基幹産業の担い手育成と人口減少の抑制を図る。	420
	32	戦フ	「幸せな結婚」エピソード発掘・発信事業	「結婚・子育て」に対する不安・定があるといわれる若年層に向け、結婚生活に関する肯定的なエピソード等を広く発信することで、少子化問題の一因とされる、未婚・晩婚化傾向に歯止めをかける。	155
	33	戦フ	北海道新幹線を活かした地域づくり推進事業【渡島・檜山】	平成27年度末の北海道新幹線開業に向け、開業効果を最大限に発揮し、持続させるための基盤づくりを進め、「北海道新幹線開業に向けた道南地域アクションプラン」の推進に向け、より効果的な取組を展開する。	2,986

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額 (千円)
	34	戦フ	道南地域食振興ネクストステージ事業【渡島・檜山】	道南の食のブランド力強化を図るため、道南の一次産業と二次・三次産業を結びつけることにより新たな食の魅力を創造するとともに、販路拡大等に係る支援や道南地域のファン獲得のためのPR、食の安全・安心に係る知識・意識レベルの向上を図る。	2,419
	35	戦フ	北海道新幹線開業に向けた観光地域づくり推進強化事業【渡島・檜山・後志】	新幹線開業を見据え、広域協議会を中心に観光地域プラットフォームの構築に向け、観光人材の育成、商品づくりの取組を加速させるとともに、開業後も観光地としての魅力を発揮・持続できる仕組みを構築する。	2,880
	36	一般	農林水産業就業・定住促進対策推進事業	管内の農林水産業の就業情報や生活住宅情報を一元化し、広く発信することにより、就業・定住の促進を図る。	2,785
	小計			11事業(戦フ:10、一般:1、地活:0、政策形成:0)	18,277
檜山	37	戦フ	檜山地域における新幹線観光対策事業	平成27年度の北海道新幹線開業に向け、檜山地域への観光客の流入促進及び経済波及効果を最大限享受することができるよう、檜山地域の魅力ある食・観光資源の取組を推進する。	8,238
	38	戦フ	檜山中小企業「稼ぐ力」強化支援事業	厳しい経済環境が続く中、意欲ある中小企業に対し、「売れる商品づくり」や「経営力アップ」へのきめ細やかで徹底した支援により、「稼ぐ力」を強化し、新幹線開業効果と相まって地域経済の振興を図る。	1,554
	39	戦フ	檜山農業生産力底上げ・人づくり推進事業	全道に先駆けて取り組まれているハウス立茎アスパラガスを中心とした、檜山の高収益作物の生産性向上により生産力の底上げを図るとともに、管内統一的な担い手の育成・支援体制整備を進め、さらには、農業経営の第三者継承を円滑にするための仕組みづくりを目指す。	1,500
	40	戦フ	道南スギ利用促進対策事業	道南地域特有の造林樹種である「スギ」について、檜山管内での需要拡大を図り、「スギ」の利用を道内に広く波及させるため、これまであまり「スギ」を利用していない地元建築関係者等との検討会議を開催するとともに、一般消費者に対する普及PRを実施する。	514
	41	戦フ	津軽海峡新時代！道県間の次代担い手交流・連携促進プロジェクト事業	新幹線開業を機会に檜山地域と東北地域との相互交流を促進し、両地域の歴史・文化等の繋がりを基軸にした新たな事業を東北地域と連携して検討、実施することを通じて、当地域の人材を育成するとともに、将来の経済・文化等交流の基軸となる人的ネットワークを構築し、津軽海峡交流圏の活性化に資する。	1,502
	42	一般	檜山地域企業立地人材力強化事業	管内の立地環境状況調査や立地企業等に対するきめ細やかなフォローアップ調査により管内の企業立地に関する強みや課題を把握するとともに、企業誘致実務力を強化するセミナーを開催し、地域で企業立地を進める人材の育成を図る。	1,184
	43	政策形成	檜山地域広域連携北海道新幹線開業振興対策事業	平成28年3月末の北海道新幹線開業に向けて檜山地域の気運醸成を図ることで新幹線開業効果を最大限地域に環流させるため、カウントダウンイベント等を実施する。	3,000
小計			7事業(戦フ:5、一般:1、地活:0、政策形成:1)	17,492	
上川	44	戦フ	道北地域交流人口拡大推進事業	交流人口の拡大により道北地域の地域振興を図るため、北部においては天塩川、中部においては大雪山をテーマとして地域の魅力を発信するとともに、貴重で豊かな自然環境を保全する取組も併せて実施し、さらに国際交流には欠かせない旭川空港国際航空路線を安定的・継続的に維持・拡大する取組を展開する。	5,083
	45	戦フ	「食」や「食文化」を観光資源とするフードツーリズム推進事業	上川地域における食・観光の裾野を広げ、誘客促進を図るため、「食」や「食文化」をテーマとした新たな旅行商品の提案や、「かみかわ食べものがたり」をベースとした「食」や「食文化」にまつわる観光素材の魅力を既存の商品に加える取組を展開する。	3,908
	46	戦フ	持続可能型上川農業確立推進事業	今後の人口減少に対応した持続可能な農業を確立するため、ビニールハウスによる施設園芸への省力化技術導入や、作付拡大が見込まれる飼料用米の低コスト栽培技術の確立、収益性の高い新規作物の導入検討など、さらなる省力化・高収益化に向けた取組を推進する。	1,641
	47	戦フ	地域森林資源利用推進プロジェクト事業	利用期を迎えた人工林資源の地域における循環利用を推進し、山村地域の活性化を図るため、林地未利用材を有効活用した木質バイオマス安定供給の促進や、道産材家具利用の拡大、木育マスターを活用した木材地消の普及啓発強化など、地域特性に応じた資源管理体制を構築する。	2,950
	48	戦フ	かみかわ地域産業担い手対策事業	今後の人口減少社会を見据え、地域全体を支える産業(農業・林業・商工業)の担い手・後継者を確保・育成するため、地域において産業別の課題に応じた取組を進めるとともに、道外に向けて上川地域の魅力をPRするなど振興局各課が一体となって事業を展開する。	4,689
	49	一般	地方創生推進・地域連携強化事業	地方創生の取組として市町村が策定する市町村総合戦略の効果的な推進及び地域の持続的発展を図るため、振興局、市町村及び団体など、管内の多様な主体間の人的ネットワークの構築・強化に向けた取組を実施する。	1,607
小計			6事業(戦フ:5、一般:1、地活:0、政策形成:0)	19,878	

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額 (千円)
留 萌	50	戦フ	～コース来い！ るもい～ オ ロオンライン「食と観光」魅力 発信再発見事業	るもいの「食」+「観光」の魅力を重点的に発信するため、近隣大 都市をターゲットとしたPRを実施することにより、魅力溢れるるもい を感じてもらうことで更なる知名度向上を図り、留萌地域への誘客を 促進する。	2,604
	51	戦フ	るもい「農」オンリーワン産地 確立推進事業	留萌地域においては、良食味米や小麦、大豆など稲作・畑作を中 心としながら、野菜・果樹・花きや酪農・肉牛などバラエティ豊かな 農業を展開しており、地域を支える基幹産業となっているものの、 全道的には生産量が少なく、知名度も低い状況にあることから、地 域特性を活かし「小さいながらもピカッと光る」留萌独自の産地形成 の確立を図る。	1,119
	52	戦フ	るもいの豊かな海と森を育む 事業	留萌管内の豊かな水産資源や森林資源を持続的に有効活用する ため、関係機関と行政が連携し、海と山が一体となった取組や新た な販路拡大の仕組みづくりなどを行い、地域の産業振興や雇用確 保を図る。	3,176
	53	戦フ	るもい産業担い手支援モデル 事業(るもい就農等支援推進 モデル事業)	留萌管内は、昭和30年代前半の約13万人をピークに人口の減少 が続き、本年7月末をもって5万人を割り込んでいる。地域における 後継者確保対策、起業や新たな事業アイデアの具体化などの課 題に対し振興局としても地域と一体となって伴走支援をしていくた めの取組を推進する。	1,888
	54	戦フ	留萌健康産業 展開促進事業	留萌地域の特性を活かした健康産業を展開し産業としての確立を 促すため、地域資源の活用や地域住民等との連携により各種プロ ジェクトを推進する。	1,880
	55	戦フ	道内離島の新たな魅力発見・ 発信事業 【留萌・檜山・宗谷】	奥尻・利尻・礼文・天売・焼尻の5つの離島がそれぞれ保有してい る豊富な地域資源を掘り起こし磨き上げて、5つの離島が一体と なって新たな魅力として発信することで低迷している離島観光の活 性化を図るとともに道内離島のブランド力向上を図ることにより、交 流人口の拡大や地域消費の拡大を推進する。	2,000
	56	一般	留萌管内完全再生達成記念 ～増毛山道普及拡大事業	留萌管内での増毛山道の再生が今年度で完了することにあわせ て、山道の自然や歴史・文化等について、道民等からの一層の理 解と利活用の促進及び知識の普及を図るため、NPO法人と連携し た道主催の啓発事業を実施する。	621
	57	一般	学校給食地場食材利用拡大 推進事業	学校給食における地場食材の活用、子供たちへの食育の充実に より食事を通じた郷土愛を育む。また、学校関係者や保護者に対 する地場食材の普及啓発を実施することで利用拡大を図り、学校 給食における地場食品の利用率向上に繋げる。	506
	58	政策 形成	留萌地域薬用作物産地化推 進事業	国内需要の拡大が見込まれる薬用作物に着目し、苫前町で復元 の取組が行われているハマボウフウや、国内需要が見込まれる品 目の栽培試験を行い、留萌の地域条件に適応する品目の選定や、 栽培マニュアルを作成し、留萌地域での産地化を目指す。	3,000
小計				9事業(戦フ:6、一般:2、地活:0、政策形成:1)	16,774
宗 谷	59	戦フ	SOYA移住・定住推進事業	宗谷管内市町村における人口減少の進行を緩和するため、地域と 連携して、地域資源を活用した道外及び道内居住者の移住・定住 を促す取組を進めることにより、管内からの人口流出の抑制及び 管内への人口流入の促進を図り、移住しやすい地域づくりを進め る。	4,155
	60	戦フ	最北端・宗谷の「ショク×タ ビ」プロジェクト形成促進事業	管内の人口減少等によりマーケットが縮小する中、食と観光の企 業間連携や地域食材の活用が十分でないことから、地域におけ る意欲的な事業者が連携する場を形成するとともに、個別相談や プロモーション、セミナー開催などといった地域企業等へのビジネ スサポートを通じて、食と観光の一体的なプロジェクトを創出し、宗 谷の食・観光関連産業の底上げを図る。	4,063
	61	戦フ	北緯45度！ 国際観光交流 推進事業	交流人口の増加による地域の活性化を目的に、国内外の観光関 係者との交流を支援し、交流の推進を加速させる。特に、近年宗 谷管内入込数で上位を占める台湾人、サハリンのロシア人及びタイ 人観光客をターゲットとして、海外からの観光客にとって宗谷地域 が憧れの地となるべく、地域と連携した売り込み等を行う。	3,101
	62	戦フ	アザラシ対策事業	観光への影響や漁業者の操業と捕獲作業との兼ね合いなどから、 銃器による捕獲が困難なゴマフアザラシ(周年定着個体数)を削減 し、漁業被害軽減を図るため、地域実態に即した捕獲手法検討及 び捕獲体制を構築する。	2,320
	63	一般	持続可能な酪農経営の確立 と生産基盤強化対策事業	宗谷の酪農経営形態に合致する良質な自給飼料の生産拡大と 生産性の向上を図るため、生産者に対するほ場特性と利用方式 区分法の開発により、効率的なほ場管理を推進する。	1,082
	64	地活	大学生等の就業体験ツアー 事業【宗谷・日高・檜山・ 留萌・根室】	道内の地方においては社会減が大きく、特に若年層の人口減 少が著しい状況にあることから、札幌圏や本州の大学生等によ る就業体験ツアーを実施し、地方のしごとや暮らしの魅力 を知ってもらうことにより、札幌圏や本州の大学生等の地方 へのUターンを促進する。	15,000
	65	地活	サハリンとの観光交流促進 事業【宗谷・上川・留萌】	近年経済発展が著しいロシア連邦サハリン州と道北地域の観 光交流を活性化させ、地域産業の振興を図る。	19,000
小計				7事業(戦フ:4、一般:1、地活:2、政策形成:0)	48,721
オホ ーツ	66	戦フ	人口減少社会を見据えたオ ホーツク地域来訪促進事業	オホーツク地域が有する食や景観など豊かな地域資源の情報を道 外に発信し、オホーツク地域のファンや観光客の更なる来訪を促進 し、管内への交流人口の増加や観光産業の活性化を図り、将来的 に定住や産業振興につなげる。	7,714

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額(千円)
ク	67	戦フ	オホーツク地域農林水産業振興促進事業	管内の基幹産業である農林水産物の高品質化、高収益・安定生産による経営力の強化により、新鮮で価値の高いオホーツク産の優位性を国内外に打ち出し販路拡大を図るとともに、魅力ある地域産業を振興し、若者の雇用や定住促進につなげる。	7,775
	68	戦フ	オホーツク食の地域ブランド形成事業	地域の産学官金連携により、地域資源を活かした多様な産品を管内外・道内外に発信するとともに、商品開発等を分野横断的に推進し、食関連産業の総合的な振興を図り、雇用創出や交流人口の増加につなげる。	3,112
	69	一般	オホーツク・コンフェクション魅力発信事業	オホーツク管内の菓子店と連携し、オホーツクの優れた農畜産物を使った菓子を開発し、観光客等にオホーツクの魅力を発信していくことでオホーツクブランドの推進と地域産業の活性化に資する。	1,836
	70	地活	スポーツ合宿ブランド化推進事業【オホーツク・上川】	2018年の平昌オリンピック、2020年の東京オリンピックの開催控え、スポーツ合宿誘致に係る機運が高まっている。このことから、オホーツク・上川総合振興局と共同で、関係市町村や関係機関等と連携し、地域の実情・実態に応じた合宿の誘致に取り組み、地域の活性化を図っていく。	32,000
	小計				5事業(戦フ:3、一般:1、地活:1、政策形成:0)
十勝	71	戦フ	交流人口拡大に向けた食と観光推進事業	広大な十勝平野を有し北海道らしい雄大な景観と農業を基幹産業とした十勝地域の魅力を生込み、人を呼び込むため、十勝の「食」ブランド向上に向けた取組や道外観光客誘客のための観光プロモーション等の取組を展開し、更なる交流人口の拡大や産業の振興を図る。	13,616
	72	戦フ	輝(き)らっ!とかち女性活力(ジョカツ)創造事業	十勝管内における女性の働き方のニーズ等を把握し、地域課題の顕在化や、十勝で活躍されている女性など働き方の参考となるロールモデルの輩出、活躍されている女性をつなぐネットワーク作りなど、女性の活力により本人も地域も輝く一助となるような取組を展開。	3,000
	73	一般	首都圏十勝「食」ファン拡大推進事業	十勝の「食」を通じた魅力を効果的に情報発信することにより、十勝ファンの拡大を図るため、首都圏大学生や北海道と包括連携協定締結企業等をターゲットにしたPR等を実施	1,467
小計				3事業(戦フ:2、一般:1、地活:0、政策形成:0)	18,083
釧路	74	戦フ	根釧酪農生産基盤強化推進事業(釧路)	根釧の基幹産業である酪農生産基盤の強化は、人口減少社会への対応に加え、地域経済社会の維持・拡大のためにも重要となっている。こうした中、根釧市町村・農協関係者が、平成27年2月に策定した「根釧酪農ビジョン」に即し、関係者と連携しながら、「草地形(循環型)酪農の推進」、「担い手の育成確保」及び「高付加価値化の推進と新たな可能性の追求」に資する取組を推進する。	3,957
	75	戦フ	オールくしろ魅力発信事業	くしろ地域の交流人口を拡大し地域の活性化を図るため、道東自動車道の釧路延伸を契機として設立した「ウェルカム道東!!オールくしろ魅力発信協議会」による地域の連携を促進するとともに、地域の魅力の向上を図り、プロモーション活動の実施を通じてくしろ地域の様々な魅力を発信する。	9,351
	76	一般	【イランカラブテ】おもてなし力向上推進事業	釧路地域の多様性に富んだアイヌ文化に関する情報発信強化と旅行者に対する「おもてなし」力の向上等により、管内の観光客受入体制の充実を図るとともに、北海道新幹線開業を契機に来道する観光客を管内のアイヌ文化拠点へ呼び込むなど、道東地域への誘客促進を図るため、釧路～函館間の二次交通の充実に向けた調査・検討を行う。	1,406
	77	地活	根釧酪農チャレンジング事業	我が国最大の生乳生産地域であり、関連産業とともに地域の経済と雇用を支える根釧地域の酪農について、TPPなどの農業の国際交渉の進展や酪農・農業従事者の高齢化、飼料価格の高止まりなど様々な課題を抱える中で、市町村やJA、企業等が連携し、「根釧酪農ビジョン」に掲げる根釧酪農や地域の将来像の実現に向けて、地域の強みを活かした取組を進める。	34,000
小計				3事業(戦フ:2、一般:1、地活:1、政策形成:0)	48,714
根室	78	戦フ	少子・高齢社会における子育て支援事業(根室地域における地域力向上事業)	全国的にも大きな課題となっている「少子化(人口減少)」に、一定程度の歯止めをかける必要があるため、昔ながらの「向こう三軒両隣」の地域のつながりを復活させるとともに、先輩ママや高齢者の経験を活用するなど、地域住民の参加によって安心して子どもを預けることが出来る環境を整え、子育て世帯の負担軽減を図る。	2,076
	79	戦フ	根釧酪農生産基盤強化推進事業(根室)	根釧地域でも人口減少社会の進展が問題となる中、基幹産業の一つである酪農生産の基盤強化が経済社会の維持に重要であり、「根釧酪農ビジョン」の具体的展開方向で示された「草地形(循環型)酪農の推進」、「担い手の育成確保」及び「高付加価値化の推進と新たな可能性の追求」について、関係者が連携して取組を推進していく。	2,600
	80	戦フ	ねむろ観光交流推進事業	根室地域の交流人口の拡大を図るため、地域の特性・資源を活かした個人旅行・団体旅行の誘致、管内市町、観光協会等が連携したモデル事業等の取組により、豊かな自然環境、地域の産業・文化などと調和した観光の確立及び地域の優位性を生かした観光地づくりを推進する。	3,005
	81	戦フ	移住交流の促進に向けたねむろの魅力発信事業	移住希望者を根室管内に呼び込むために、移住希望者への働きかけを行うとともに、「ねむろ地域の魅力」をPRするため、ブログポータルサイト等を活用した継続的な情報発信を実施するほか、林業などの分野で移住体験者の受入や移住希望者をサポートする世話人を配置するとともに、移住者ネットワークを形成し、地域における移住促進に向けた意識醸成を図る。	1,051
	82	戦フ	根室地域医療従事者確保事業	根室地域として、医師、薬剤師、看護師及び准看護師の確保対策を行うこととし、根室地域の居住に少しでも関心を与えるために、関係機関の連携により、地域の受け入れ体制を構築する。	1,322

平成27年度 振興局独自事業 事業一覧

振興局	番号	区分	事業名	事業概要	予算額 (千円)
	83	戦ブ	ねむろ食の商品力強化事業	根室地域で生産される製品の付加価値を向上させるために、専門家の知見を活用し、根室の良質な食資源を作り手の思いが伝わるよう商品力を強化し、根室地域の食のブランド力を高め、さらなる販路拡大・強化をはかる。また、官民一体となった地域の取組を推進するために、消費者向けイベントへの参加や販路拡大のための商談会等の支援を行う。	1,600
	84	一般	戦後70年”忘れてはいけない物語”～次世代への北方領土返還要求運動継承事業	北方領土問題に対する理解の促進を図り、さらなる返還要求運動の後継者育成を図っていくため、根室管内に残されている北方領土にゆかりのある建築物、遺構、文書図画、石碑、埋もれているエピソード等や北方四島側に残されている日本建築物等について、有形・無形の北方領土関連「遺産」と位置付けて掘り起こし、「忘れてはいけない物語」として後世に伝える。	541
	85	一般	千島桜ねむろプロジェクト推進事業	北方領土問題の解決に向けた環境整備の促進を図るため、根室管内の「食」を活かした取組を通じて、北方領土問題の普及啓発及び隣接地域の振興対策を促進する。	695
			小計	8事業(戦ブ:6、一般:2、地活:0、政策形成:0)	12,890
			合計	85事業(戦ブ:62、一般:16、地活:4、政策形成:3)	339,000

※「ふるさと寄附金」は、「地域政策推進事業」に活用させていただいております。

※区分の「戦ブ」は「地域戦略プロジェクト事業」、「一般」は「地域政策推進事業」、「地活」は「地域活性化促進事業」、

「政策形成」は「政策形成能力向上事業」の略です。

※複数振興局による共同事業については、事業名の欄に【 】で関連振興局名を記載しています。